

「NPOパートナーシップ制度」2024 年度の取組み

2024 年度は、これまで進めてきた「居場所づくり」「防災・減災」などの取組みに「子ども」という視点を加え、「働く人と子どもの明日を応援～人が人を支えるつながりづくり～」を主なテーマとし、NPOの活動を進める人、支援する人、困っている人との「つながり」を育み広げながら、SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」社会づくりに向けて取組みを進めました。

2024 年度の取組みは以下の通りです。(のべ 943 名参加)

支援センター	開催日	取組み	テーマ	内容	参加人数
しが NPO センター	6/21	子どもに視点を当てた災害支援市民ネットワーク研究会の開催	防災教育と災害時における子ども支援の現状を知ろう	災害時の子ども支援の現状について考える。	28
	10/18		よりそい学習支援を通じた被災児童への心のケア・エンパワメントアプローチの可能性	生きづらさを感じていた子どもたちが笑顔で学び、未来に向かって自ら学ぶように変容していく姿を通して、災害時の子どもたちへのアプローチについて考える。	14
	12/10		災害時の子どもの居場所づくり	災害時の子どもの居場所づくりについて、被災地での子どもの居場所づくり活動にも取り組まれてきた方と一緒に考える。	21
市民活動サークル えん	9/7	子どもを支える人たちのためのセミナー	「怒り」と上手な付き合い方	子どもがどうしてもなくイライラした時や怒りが爆発しそうな時、どう寄り添っていくかを学ぶ。	14
	11/23		スマホ時代の子どものために大人ができること	SNS やインターネットのマナーなどを支援者として子どもたちに伝えるべきポイントを、講義&ワークショップを通じて学ぶ。	19
	2/15		発達障がいの世界、覗いてみませんか	実際に、視覚・聴覚・触覚の疑似体験を通じて、感覚の違いを体験しながら、発達障がいを持つ子どもへの接し方について学ぶ。	22
きょうと NPO センター	10/26	DV 問題と災害地における働く人と子どもの安心安全な社会	今、現在、ここから考える災害時のつながり	府民の防災意識の向上を図るとともに、災害に備えて平時からのネットワーク構築を	28

		づくり		めざす。	
	11/16		DV 被害とその支援を考える～ そのとき子どもたちは～	DV被害の子どもたちに対する 多様な支援のあり方を協議・ 共有、DV 支援環境が整った、 安心・安全な社会づくりに寄 与することをめざす。	70
大阪ボラ ンティア 協会	11/21	災害時に親子で命と 暮らしを守る地域と のつながりづくり応 援事業	地域のNPOとの連携による子育て世代の防災・減災に向けた意識向上のためのワークショップ	保育園に出向いての防災ワークショップと防災グッズの展示	22
	1/14			自分たちの運営拠点が被災した際の初動の動きや普段からの備えについて考える。	9
	1/25		障がいのある子どもや医療的ケア児と家族、支援者のための防災セミナー	災害時は実際にどんな状況になるのか、日頃からできる備えなどを学ぶ。	46
わかやま NPO センター	6/24	子育て中のママさんのキャリアアップを通しての自己理解支援	「私」の生き方を考える 子育てママのためのキャリアデザイン講座（九度山町開催）	自分の過去を振り返りながら、未来のキャリアデザインを描く。自分らしい働き方とは？今後、どのようにしていきたいのか？あなたの生き方を考える。	7
	7/11				7
	11/12		「私」の生き方を考える 子育てママのためのキャリアデザイン講座（有田川町開催）		4
	11/25				5
シンフォ ニー	5月・8月	異文化コミュニケーション「こどもの居場所づくり」事業	子どもサポーター養成講座（4回開催）	シニアの経験を活用して子どもに教える。昔遊び、風船遊びなどを実施。	26
	6～9月		異文化コミュニケーション型居場所づくり	お兄さん、お姉さん役として、学生に企画から運営までお任せする（実践的勉強の機会）形式でマーケティング、マネージメント、会計等を学ぶ機会（チャンス）を提供（8回開催）	34
	12/14			地域の子どもたちや保護者を対象とした餅つき大会の開催	150
	12/28			地域の外国のこどもたちと保護者を対象としたクリスマス会の開催	12
	2/11			「街を元気に！地域交流イベント～地域の絆で災害を乗り越えよう～」をテーマに、出屋敷駅北緑地で開催	130

	9～10月		母語教育（8回開催）	日本語、漢字、作文などを実施。	16
CS 神戸	8/27	働く人の生活を支える居場所ネットワークの構築	未来を探る交流イベント （地元企業と地域の常設居場所との“協創”の検討）	地元企業の地域貢献、地元NPOが取り組む居場所の情報交換で未来を描く	45
	11月			8/27の「交流イベント」で5グループを結成し、イベント系3種、仕組み系2種の実証事件を実行。（イベント開催3回。参加者数はイベント参加者分）	120
	2/7		第9回居場所サミット「居場所“協創”サミット in 神戸」	9月以降の上記各グループの活動報告。仕組み系1種は「ごちゃまぜかふえ」に発展させ、3月から実証実験開始	64
全体 セミナー	3/15	きょうとNPOセンター主催	働く人と子どもの明日を応援～子どもの声に耳を傾けよう～	2024年度の総括的セミナー	30



防災教育と災害時における子ども支援の現状を知ろう
（しがNPOセンター）



障がいのある子どもや医療的ケア児と家族、支援者のための防災セミナー
（大阪ボランティア協会）



働く人と子どもの明日を応援～子どもの声に耳を傾けよう～
（全体セミナー：きょうとNPOセンター）

以上